

お客様各位

株式会社 東洋
TEL:075-501-6616

給与 R4 社会保険改正対応版(Ver.20.30)のリリース

給与 R4 システム 社会保険改正対応版 (Ver.20.30) のシステムの対応予定についてご連絡いたします。
なお、当内容は変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

1. 発行プログラムと対象バージョン
2. リリース時期および注意点
3. 改正の概要
4. 改正に伴うシステムの対応内容
5. その他システムの対応内容

1. 発行プログラムと対象バージョン

次のプログラムを発行します。

システム名	リリース バージョン	データ変換対象 バージョン	保守加入対象 バージョン
給与・法定調書 R4	Ver.20.30	Ver.19.10 以降	Ver.20.10 以降
給与・法定調書顧問 R4			
給与応援 R4 Premium			
給与応援 R4 Lite			
Weplat 給与応援 R4 Premium			
Weplat 給与応援 R4 Lite			

※Ver.20.30 はライセンスが変更になります。Ver.20.3 用のライセンス取得が必要です。

※R4 シリーズのアプリケーションを初めてセットアップする際、

E i ボードが自動でセットアップされます。E i ボードは Ver.21.10 以降がセットアップされている必要があります。

※ネットワーク環境でご利用の場合は、別途 [ネットワーク基本ライセンスサーバー版] および接続端末台数分の [ネットワーク基本ライセンスクライアント版] が必要です。

アプリケーションは同時接続数ライセンス仕様となります。

※給与・法定調書 R4 と給与・法定調書顧問 R4 は同一コンピュータでは共存できません。

※給与応援 R4 Lite/Weplat 給与応援 R4 Lite は 1 ユーザーで使用する製品です。

※法定調書顧問 R4 のバージョンアップはありません。

2. リリース時期および注意点

2-1.E i ボードダウンロードマネージャーの公開（予定）

2021 年 6 月 14 日（月）

2-2.マイページのダウンロード公開（予定）

2021 年 6 月 14 日（月）

2-3. CDオプション契約ご加入のお客様のCD送付開始日（送品開始日予定）

2021 年 6 月 23 日（水）

2-4.電子申告プログラムについて

ダウンロード公開：2021 年 6 月 14 日（月）※本体プログラムと同日公開

システム名	発行プログラム	バージョンアップ対象
給与・法定調書 R4	e3	Ver.20.30 以降
給与・法定調書顧問 R4		
給与応援 R4 Premium		

- ・バージョンアップ前に電子申告システムをご利用の場合は、Ver.20.30.e2（法定調書顧問 R4 除く）となりますがファイル出力はできません。（自動連動はできますが、動作保証外です。）必ず、Ver.20.e3 へバージョンアップをしてください。
- ・電子申告更新用プログラム Ver.20.e3 をセットアップするためには、給与 R4 システムのバージョンが Ver.20.30 以降である必要があります。
また、給与 R4 システムをアンインストールし再セットアップする際は、電子申告更新用プログラムも一緒にアンインストールし、給与 R4 システム・電子申告更新用プログラムをセットアップし直す必要があります。

2-5.ライセンス認証について

Ver.20.30 はライセンスが変更になります。

バージョンアップ時の Ver.20.3 用のライセンス認証については前回のライセンス取得方法によって次のようになります。

前回のライセンス認証	Ver.20.3 用ライセンス取得
オンライン認証	インターネットに接続している場合は、オンライン認証による Ver.20.3 用のライセンス取得をします。 ライセンスの種類が「年間ライセンス」の場合は、「オンライン認証」のみ選択可能な画面になります。
オフライン認証	インターネットに接続していない場合は、オフライン認証により Ver.20.3 用のライセンス取得をします。 ただし、以下の場合は手続きが異なります。 ①保守加入・CD オプション契約有（スタンドアローン版） 以前のバージョンで CD 保守ライセンスにより認証済みの場合、ライセンス取得画面は表示されません。 今回ライセンス CD が送付されたお客様は、その CD を使用して認証を行ってください。 ②保守加入・CD オプション契約有（ネットワーク版） 「ライセンス CD」を送付しますので、これによりライセンス認証を行ってください。 ③Weplat Lite（CD 版） 年間ライセンスの利用期間中は、 <u>ライセンス取得画面は表示されません。Ver.20.3 用のライセンス取得は不要です。</u>
代理認証	インターネットに接続していないが、インターネットに接続している別のコンピュータがある場合は、代理認証により Ver.20.3 用のライセンス取得をします。

※Weplat／Weplat Lite（ダウンロード版）は、「オンライン認証」によるライセンス取得のみ可能です。

※Weplat Lite（CD 版）は「オフライン認証」によるライセンス取得のみ可能です。

※Weplat（ダウンロード版）・Weplat Lite（CD 版）以外の製品は、「オンライン認証」「オフライン認証」「代理認証」いずれのライセンス取得も可能です。

2-6.データの互換性

会社データは、全ての給与システム（給与・法定調書 R4、給与・法定調書顧問 R4、法定調書顧問 R4、給与応援 R4 Premium、給与応援 R4 Lite）のデータ相互でバックアップ・リストアによって移行することができます。（同一バージョンに限る。ただし、法定調書顧問 R4 は Ver.20.2）

3. 改正の概要

3-1.雇用保険 適用拡大に伴う様式変更

平成 29 年 1 月 1 日より、これまで雇用保険の適用除外であった 65 歳以上の「高年齢被保険者」の方も、雇用保険の適用対象となりました。保険料の徴収については、平成 31 年度までは免除とされていましたが、2020 年 4 月 1 日より被保険者本人負担分の徴収が必要になりました。これに伴い、雇用保険の各種届出の様式が変更されました。

厚生労働省 | 労働保険関係各種様式

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/roudouhoken01/yousiki.html>

3-2. 申請・届出様式等の押印廃止

年金手続きの申請・届出様式や税務関係書類については一部を除き押印が廃止されました。

日本年金機構 | 年金手続きの押印を原則廃止します。

<https://www.nenkin.go.jp/oshirase/taisetu/2020/202012/20201225.html>

国税庁 | 税務署窓口における押印の取扱いについて

<https://www.nta.go.jp/information/other/data/r02/oin/index.htm>

給与システムで対応している様式のうち、変更となる様式は次の通りです。

■ 押印欄が廃止となる申請・届出書（新様式は日本年金機構のホームページにて公開）

	様式変更
1	健康保険 厚生年金保険 適用事業所名称/所在地変更（訂正）届
2	健康保険 厚生年金保険 事業所関係変更（訂正）届
3	健康保険 厚生年金保険 被保険者資格取得届 厚生年金保険 70 歳以上被用者該当届
4	健康保険 厚生年金保険 被保険者資格喪失届 厚生年金保険 70 歳以上被用者不該当届
5	健康保険 被扶養者（異動）届（国民年金第 3 号被保険者関係届）
6	健康保険 厚生年金保険 被保険者報酬月額算定基礎届 厚生年金保険 70 歳以上被用者算定基礎届
7	健康保険 厚生年金保険 被保険者報酬月額変更届 厚生年金保険 70 歳以上被用者月額変更届
8	健康保険 厚生年金保険 被保険者賞与支払届 厚生年金保険 70 歳以上被用者賞与支払届
9	健康保険 厚生年金保険 被保険者住所変更届（国民年金第 3 号被保険者住所変更届）
10	健康保険 厚生年金保険 被保険者氏名変更（訂正）届
11	年金手帳再交付申請書

■ 押印欄の廃止以外に様式変更がある申請・届出書

	帳票	変更点
1	健康保険 厚生年金保険 被保険者資格喪失届 ／厚生年金保険 70 歳以上被用者不該当届	死亡者本人の個人番号の記載を求める ことはせず、基礎年金番号の記載に変更
2	被保険者証再交付申請書	帳票内注記の文言変更

■ 押印欄が廃止となる税務関係書類（新様式は国税庁ホームページにて公開）

- ・ 税務代理権限証書

4. 改正に伴うシステムの対応内容

4-1. 従業員情報（令和3年分以降データ）

雇用保険 適用拡大に伴い、令和3年分以降のデータでは雇用保険区分「なし（高年齢）」の判定が不要となるため、従業員情報の「社会保険」タブから選択肢を削除します。

社会保険	健康保険区分	介護保険区分	厚生年金保険区分	被保険者区分	二以上勤務被保険者	雇用保険区分	労災保険区分
	☐ あり ☐ なし ☐ 定額(固定)		☐ あり ☐ なし ☐ 定額(固定) ☐ なし(高年齢)	☒ 一般 ☐ 一般(パート扱い) ☐ 短時間労働者	☒ でなし ☐ 二以上勤務	☐ あり ☒ なし ☐ なし(高年齢)	☐ あり ☒ なし

4-2. 区分変更対応（会社データ選択時）（令和3年分以降データ）

雇用保険区分「なし（高年齢）」を選択している従業員については、会社データ選択時に以下のメッセージを表示し、自動で「あり」に変更するように対応します。区分が変更になった従業員は一覧で表示されます。

確認

雇用保険区分が「なし（高年齢）」の従業員の雇用保険区分を「あり」に更新します。
詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

OK

※該当する従業員がいない場合、メッセージは表示されません。

4-3. 労働保険の申告書の資料（令和3年分以降データ）

■労働保険の申告書

確定算定内訳の雇用保険分を「雇用保険分」1行のみに変更します。

労働保険の申告書の資料				
集計期間： 前年 4 月 ~ 当年 3 月				
労働保険の申告書 算定基礎資金集計表				
確定算定内訳	区分	算定期間	令和 2 年 4 月 1 日 から 令和 3 年 3 月 31 日 まで	確定保険料等額
		保険料等算定基礎額	保険料・拠出金率	
確定算定内訳	労働保険料(労災 + 雇用)	43,789 千円	12.000 /1000	525,468 円
	労災保険分	0 千円	9.000 /1000	0 円
	雇用保険分	0 千円	3.000 /1000	0 円
	一般拠出金	43,789 千円	0.020 /1000	875 円
概算算定	区分	算定期間	令和 3 年 4 月 1 日 から 令和 4 年 3 月 31 日 まで	概算保険料等額
		保険料算定基礎額	保険料率	概算保険料額
概算算定	労働保険料(労災 + 雇用)	43,789 千円	12.000 /1000	525,468 円

■算定基礎賃金集計表

高年齢者分に関連する集計項目等を削除します。

バージョンアップ前に労働保険の申告書の資料の処理をする場合は、FAQに公開されている「労働保険の申告書の資料 作成のポイント」を参照してください。

http://faq.r4support.epson.jp/app/answers/detail/a_id/120/

※「労働保険の申告書の資料 作成のポイント」は6/14リリース時にVer.20.30用に更新されま

4-4.社会保険帳票の様式変更

押印欄の廃止に伴い、以下の機能の様式変更に対応します。

	機能／帳票	給	L
1	月額変更届	○	○
2	算定基礎届	○	○
3	賞与支払届	○	○
4	(健・厚)被保険者資格取得届	○	—
5	(健)被扶養者異動届	○	—
6	(健・厚)被保険者資格喪失届	○	—
7	(健・厚)事業所関係変更届	○	—
8	(健・厚)所在地等変更届	○	—
9	(健・厚)被保険者氏名変更届	○	—
10	(健・厚)被保険者住所変更届	○	—
11	(厚)年金手帳再交付申請書	○	—

給：給与・法定調書 R4、給与・法定調書顧問 R4、給与応援 R4 Premium

L：給与応援 R4 Lite

○：変更対象 / —：変更対象外

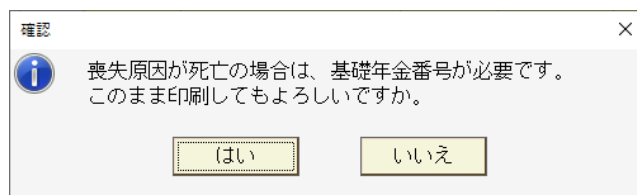
押印欄の廃止以外に変更がある帳票は以下のとおりです。

■健康保険 厚生年金保険 被保険者資格喪失届／厚生年金保険 70 歳以上被用者不該当届

(給与応援 R4 Lite／Weplat 給与応援 R4 Lite 除く)

- ・「喪失（不該当）原因」の選択肢に「11.社会保障協定」を追加
- ・「喪失（不該当）原因」が「死亡」の場合は基礎年金番号を印字するように対応

※「死亡」かつ 基礎年金番号が入力されていない場合、以下の確認メッセージを表示します。



バージョンアップ前に「保存」した社会保険データは「読込」できません。

■被保険者証再交付申請書（給与応援 R4 Lite／Weplat 給与応援 R4 Lite 除く）

・帳票内注記の文言変更に対応

4-5.税務代理権限証書（給与応援R4 Lite／給与応援R4 Premium／Weplat 給与応援R4 Lite 除く）

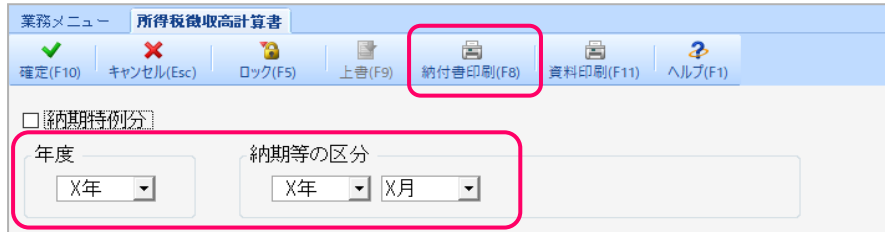
押印欄の廃止に伴い、様式変更に対応します。

5. その他システムの対応内容

5-1. 所得税徴収高計算書 国税納付書対応

所得税徴収高計算書の国税納付書の出力に対応します。

〔給与〕タブ → 〔所得税徴収高計算書の資料〕に納付書印刷機能、抽出期間の設定を追加します。



また、今回の対応に伴いメニュー名を変更します。

変更前：所得税徴収高計算書の資料 → 変更後：所得税徴収高計算書

〔連動〕タブー〔国税電子申告ファイル出力〕ー〔所得税徴収高計算書（源泉徴収税）〕の処理月選択画面では、給与 R4 の所得税徴収高計算書で選択した「年度」と「納期等の区分」が初期表示されます。Ver.20.30 で電子申告を行う場合は、電子申告更新用プログラム Ver.20.e3 へのバージョンアップが必要です。

5-2. 給与（賞与）明細

これまで 70 歳以上の方で厚生年金区分が「あり」または「定額（固定）」に設定されている場合、給与明細起動時（または汎用データ受入時）に確認メッセージを表示し、設定に誤りがある際は手で区分を変更する必要がありましたが、表示されるメッセージで「はい」を選択すると自動で区分を変更するように対応します。

■70 歳以上の方で厚生年金区分が「あり」または「定額（固定）」に設定している場合

確認  従業員：XXXXXX ○○ ○○さんは、XX年XX月XX日に70歳になりました。 【はい】を選択すると従業員情報の厚生年金保険を「なし(70歳以上被用者)」に変更します。 詳しくはこちらをご覧ください。 はい いいえ	
はい	従業員情報の厚生年金保険区分を「なし（70 歳以上被用者）」に変更し、厚生年金保険料、厚生年金基金基金保険料もゼロに変更します。
いいえ	一時的にスキップすることはできますが、次回給与（賞与）明細起動時に再び上記メッセージが表示されます。（70 歳以上と判定された場合のみ）

高齢任意加入されていて厚生年金保険の適用があるようなケースは、「はい」を答えてから、従業員情報で厚生年金区分を「なし」に変更してください。

■70 未満の方で厚生年金区分が「なし」または「なし（70 歳以上被用者）」に設定している場合

確認 × 従業員：XXXXXX ○○ ○○さんは、70 歳未満ですが「なし(70 歳以上被用者)」が選択されています。 [[はい] を選択すると従業員情報の厚生年金保険を「あり」に変更します。 詳しくはこちらをご覧ください。 はい いいえ	
はい	厚生年金保険区分を「あり」に変更し、厚生年金保険料等を再計算します。
いいえ	一時的にスキップすることはできますが、次回給与（賞与）明細起動時に再び上記メッセージが表示されます。（70 歳未満と判定された場合のみ）

5-3.（健・厚）賞与支払届

[賞与] タブ→ [(健・厚) 賞与支払届] で、選択した従業員のみ出力ができるように対応します。

[印刷] 画面の印刷範囲設定で「全て」または「選択範囲」のどちらかを選択できます。（初期値：全て）

	従業員 コード	氏名	健康番号	生			
1	01SE01	木村 敏明	1	昭和53年			
2	EP0040	青田 慶子	2	昭和80年 6月20日	600,000	0	
3	EP0051	甲田 喜美子	5	昭和59年 2月28日	650,000	0	
4	SE3301	山本 丈二	8	昭和34年 4月 5日	600,000	0	
5	EP0030	上原 浩	11	昭和40年 6月 5日	1,050,000	0	

→

「従業員コード」「氏名」「合計」欄のいずれかをクリックすることで従業員の選択ができます。

■複数選択のやり方

- ・複数行をまとめて範囲選択する場合は、[Shift] キーを押しながら行をクリックします。
- ・行を1つつクリックして選択する場合は、[Ctrl] キーを押しながら行をクリックします。

5-4.電子申告（データ共有）（給与応援 R4 Lite／Weplat 給与応援 R4 Lite 除く）

共有データを自動連動で取込する場合、Weplat にログインし、データセンターから対象データをダウンロードする仕組みに変更します。

Ver.20.30 で電子申告を行う場合は、電子申告更新用プログラム Ver.20.e3 へのバージョンアップが必要です。

Weplat にログインしないまま自動連動でデータを取り込むと「自動連動では、共有データのダウンロード（受取）・アップロード（送出）が行われません」のメッセージが表示されます。このメッセージが表示された場合は、手動で共有データの送出を行う必要があります。

5-5.その他の対応

以下の機能に対応します。

機能	対応	給	L
会社新規作成	会社新規作成時の計算条件の健康保険料率、(内) 特定保険料率、介護保険料率を最新の料率に変更します。 会社データを新規に作成する場合は、料率の設定を見直してください。	○	○
データ変換	データ変換を実施してもフッターの設定がクリアされず、引き継がれるように対応します。	○	○
所得税徴収高計算書	給与応援 R4 Lite (Weplat 給与応援 R4 Lite 含む) で所得税徴収高計算書の「税理士等の報酬」項目の設定後、対象のデータを給与応援 R4 Lite 以外の環境で確認すると、設定値がクリアされてしまう問題に対応します。	○	○
会社基本情報	会計事務所選択の選択肢に E i ボードで設定した「税理士法人(支店)」が表示されるように対応します。	○	—
社会保険管理表	拠出金名称変更に伴い、項目名称を以下のように変更します。 「児童手当拠出金」→「子・子育て拠出金」	○	—
その他	メッセージの一部に「よくある問い合わせ」へのリンクを追加し、メッセージの詳細がわかるよう対応します。 ※インターネットに接続していない環境の場合、リンクの内容を確認することはできません。	○	○

5-6.障害対応

以下の障害に対応します。

機能	対応	給	L
支払日	予備月や賞与月にデータが登録されているにも関わらず、支払日がクリアできてしまう場合がある問題に対応します。	○	○
	処理月選択画面で支払日をコピー&ペーストで登録すると、データの内部日付が「平成 12 年（2000 年）」で登録されてしまう問題に対応します。	○	○
汎用データ	年末調整データ受入で、新生命保険料と旧生命保険料を同時に受入すると、新生命保険料のみしか受入できない問題に対応します。	○	○
家族情報	配偶者区分・扶養者区分を上書で「（空白）」に設定していたデータで、前年データ等の再繰越を行うと、上書（背景緑色）状態ではなく自動計算（背景水色）状態になってしまう場合がある問題に対応します。	○	○
給与(賞与)明細	給与明細印刷画面で[テスト印字]をクリックすると、エラー「オブジェクト参照がオブジェクト インスタンスに設定されていません。」が発生し、実行できない問題に対応します。	○	○
賃金台帳	給与データが「控除」項目しかないデータを Excel Book 出力すると、エラー「出力に失敗しました。」が発生し、出力できない問題に対応します。	○	○
源泉徴収簿 給与支払報告書 (源泉徴収票)	従業員を選択する画面に縦スクロールバーが表示される（従業員の登録件数が多い）場合に従業員を選択すると、選択した従業員とは別の従業員が表示されてしまうことがある問題に対応します。	○	○
給与所得の源泉徴収票／退職者用 退職所得の源泉徴収票		○	—
フリーデザイン管理表	処理人数のカウントが不正になる問題に対応します。	○	○
社会保険管理表	社会保険料を 2 か月分控除する場合に、事業主負担分が正しく計算されない場合がある問題に対応します。	○	—
データ共有（年間ライセンス）	年間ライセンス利用期限到来後に参照モード（読み取り専用）の共有データを選択すると［使用中］になる問題に対応します。	○	○

給：給与・法定調書 R4、給与・法定調書顧問 R4、給与応援 R4 Premium

L：給与応援 R4 Lite

○：変更対象 ／ —：変更対象外

5-7.他社システム連携について

他社システム連携について以下の通りお知らせします。

■Web 給金帳 Cloud

2021 年 1 月提供の「Web 給金帳 Cloud」源泉徴収票連携用のファイル出力機能に対応した個別対応プログラムをご利用の場合は、Ver.20.30 バージョンアップ後も別途個別対応プログラムを適用することなく、引き続き源泉徴収票連携用のファイル出力機能をお使いいただけます。

■オフィスステーション

オフィスステーションでは、健康保険組合向けのマイナポータルを利用した電子申請が可能となりました。詳細はオフィスステーション HP にてご確認ください。

オフィスステーション（最新情報） | <https://www.officestation.jp/topics/2374/>

以上、よろしくお願いいたします。